



建設コンサルタントの 仕事とその魅力



建設コンサルタントって なんですか？

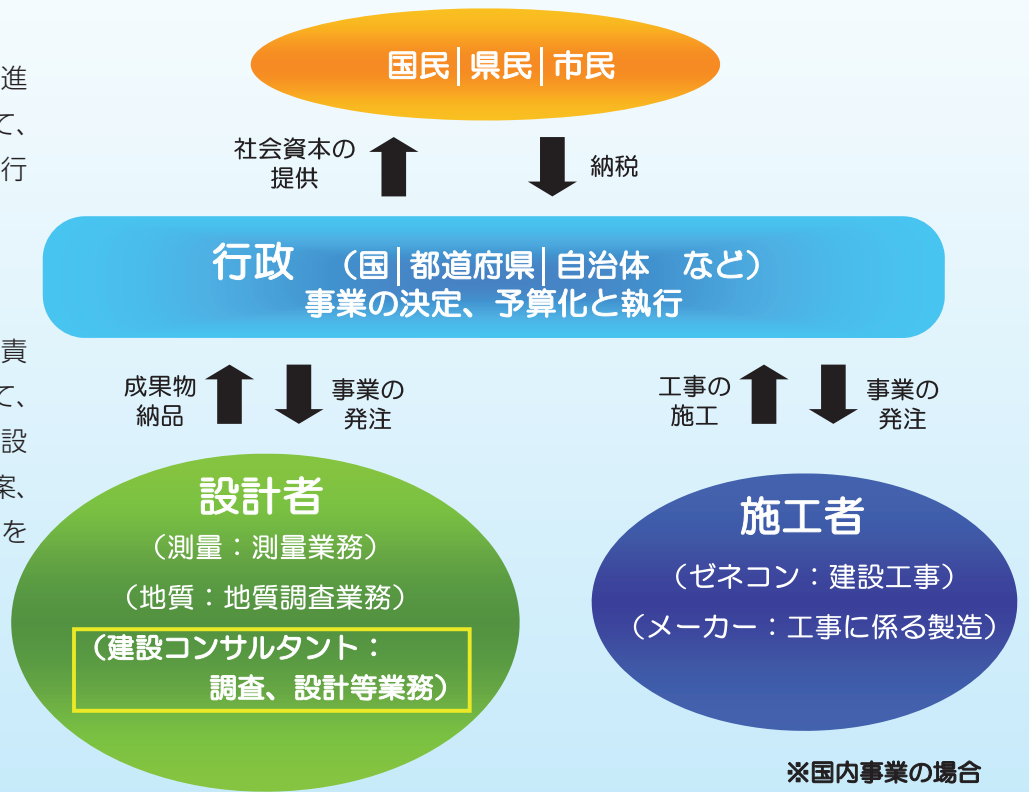
建設コンサルタントの役割

■建設コンサルタントとは

- 国や地方自治体などの事業者が進める社会資本整備の事業に向けて、技術コンサルティングサービスを行う業種です。

■建設コンサルタントの役割

- 建設コンサルタントは、独立した責任ある立場での専門家集団として、社会資本整備に関する調査計画、設計、維持点検等に加え、企画立案、工事の際の事業者支援の役割を担っています。

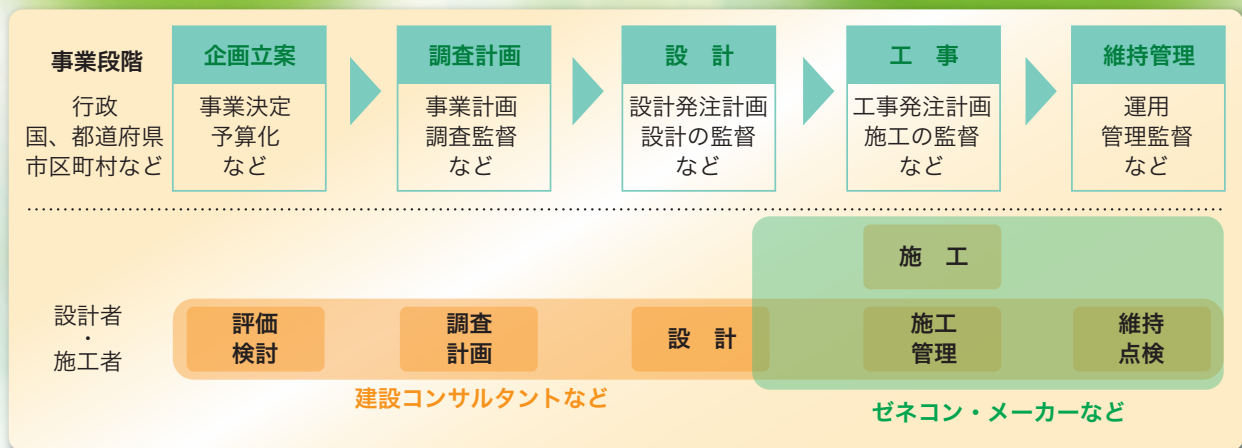


建設コンサルタントの魅力は

街や人の未来を考え、
人々に幸せをもたらす
夢のある仕事です。

みんなの暮らしに役立つ、
社会から求められる仕事です。

社会資本整備の流れ（発注者と受注者の役割）



建設コンサルタントの仕事

建設コンサルタントは、社会資本整備の中で事業者のパートナーとして、調査・計画・設計等の業務や、円滑に事業を執行するための事業者支援などの役割を担っています。近年、社会資本整備を取り巻く状況が大きく変化しており、これら様々な諸課題に対し、技術の専門家集団として社会資本整備に貢献する職業であり、現代社会の課題だけでなく、将来の社会を支えるためにも重要な役割を求められています。

安全・安心に暮らせるまちづくり

●コンパクトシティ計画の策定支援

人口減少・高齢化が進む中、地域活性化や医療・福祉・商業等の生活機能を効率的に確保し、地域公共交通の連携などコンパクトなまちづくり計画(生活に必要な機能を効率的に集約)を行います。

●バリアフリー・ユニバーサルデザイン施策の支援

いつでも、どこでも、だれでも、安心して生活・移動できるユニバーサル社会(誰もが等しく生活できる)を目指して、公共施設等のバリアフリー化や情報提供の充実に向けた計画を行います。

●景観まちづくりの支援

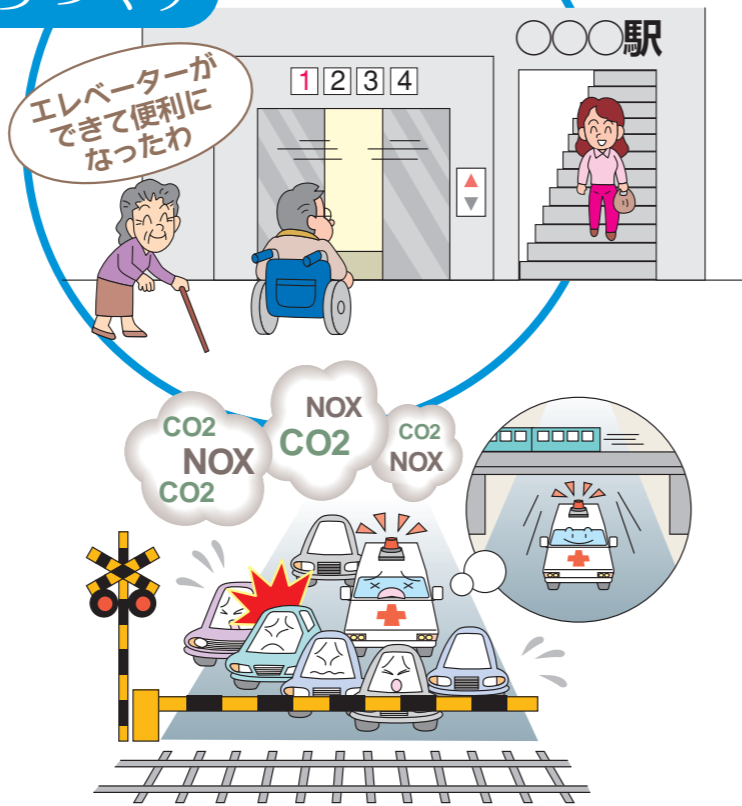
地域の自然・歴史・文化等や人々の生活、経済の営みなど、地域個性を活かした都市空間の魅力向上に向け、街並み保存や再生など景観計画を行います。

●都市交通円滑化施策の支援

都市交通の円滑化に向け、道路網の計画・整備や、渋滞緩和の対策、道路空間の有効利用や賑わい空間、自転車利用環境の創出など、様々な交通計画を行います。

●官民連携の推進

財政難が続く中、多様化・高度化するニーズに的確に対応した公共サービスを目指すため、行政と民間企業等が一体で取り組む事業を行います。



強靱な国づくり・地域づくり

●各種防災計画の策定支援

各種自然災害等から人命・財産等を守るため、地域防災計画等の各種防災計画の策定や、地域の防災意識を高めるため、防災訓練・避難訓練等を行います。

●ハザードマップ(様々な自然災害の予測図)の作成

津波、洪水、土砂災害、火山等の各種災害の危険性を住民の方によりわかりやすく伝えるために、危険な場所と安全な場所を示した地図を作成します。

●予測シミュレーション

近年多発する各種自然災害等への対策として、津波や地震、洪水・土石流、火山噴火、火災延焼等の被害想定や災害対策に向けた予測を行います。

●事前・事後対策

いつ発生するかわからない自然災害等への備えとして、計画的かつ段階的に取り組む事前対策や、発災後の速やかな対策など防災・減災計画を検討します。

●被災地の復旧・復興支援

災害が発生したときに速やかな復旧対応をはじめ、元の生活により早く戻れるように復興に向けた作業を支援します。



社会資本を活かし長持ちさせる

●インフラ長寿命化計画

社会資本の多くは高度経済成長期に集中的に整備され、すでに50年を経過した構造物もあり、IT(情報技術)等を活用して長寿命化計画を立案します。

●維持補修の実施

今後、急速に老朽化が進行すると想定される道路、橋梁、河川構造物、上下水道、港湾施設などは、維持管理・更新を着実に推進し耐用年数を延長します。

●インフラメンテナンス(維持管理・更新)への取り組み

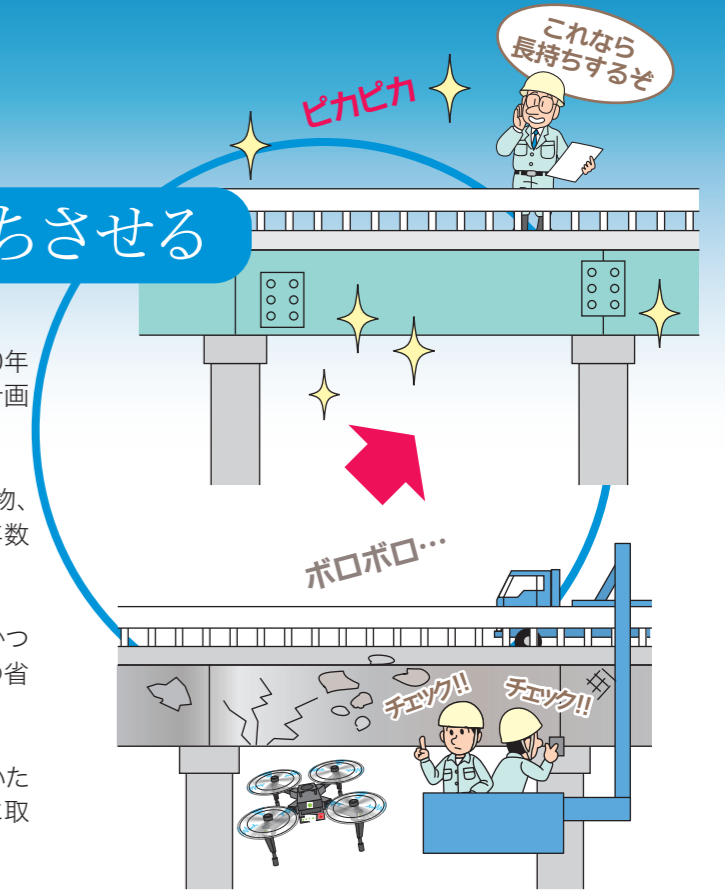
維持管理・更新費用の増大や、担い手不足への対応として、確実かつ効率的なインフラメンテナンスの推進に向け、費用の縮減や作業の省人化等を検討します。

●新技術の開発による取り組み

次世代社会インフラ用ロボットやセンサー技術、ドローンなどを用いた維持管理に係る新技術、長寿命化への工法等、新たな技術開発に取り組み、社会資本を活かします。

●土木遺産の新たな活用

歴史を重ねた土木構造物(橋、ダム、水路等)も先人の知恵を知るだけでなく、現在ではその価値を観光等の資源や地域のシンボルとして新たな活用が生まれています。



自然環境を守る

●自然との共生

自然の生態系は一度失われると復元には長い時間がかかり、場合によっては復元が困難なこともあることから、次世代に向け貴重な自然環境を残します。

●生物多様性の調査

多様な生命を尊重し、持続・保全する社会を目指すため、調査対象地域の貴重種には特に配慮しながら生態系を詳しく調べ、共生できる調査・計画を行います。

●循環型社会の構築

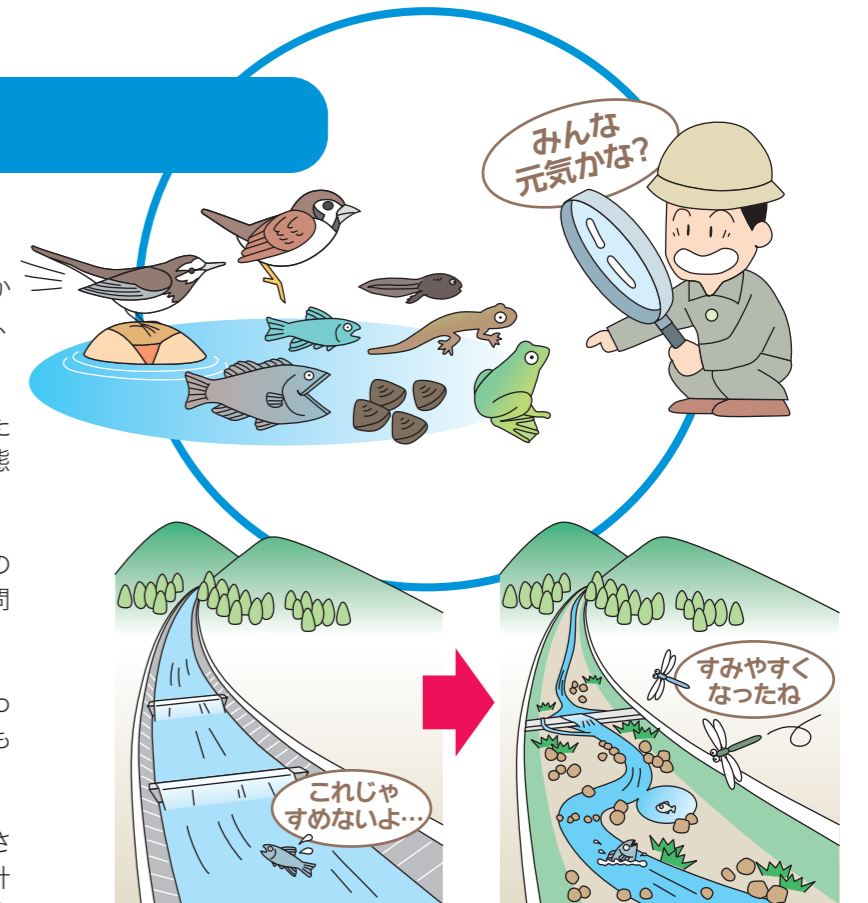
限られた資源を有効に活用するため再生エネルギーの導入を進め、私たちが生活する上で欠かせないゴミ問題も適切に解決します。

●自然環境の保全再生

人為的あるいは災害等によって貴重な自然環境が失われつつある場合には、適切な復旧と復興支援により、もとの自然環境や景観を取り戻します。

●地域住民との協働による環境整備とモニタリング

事業説明会やパブリックコメント(行政が民意を反映させる仕組み)なども活用し、住民の意見を取り入れた計画・検討を行い、事業後も周辺の様子を調査し、地域の人たちと一緒に見守っていきます。



社会資本とは？

社会資本とは、私たちの日常生活や社会経済活動を支える産業基盤となる道路・交通安全施設、鉄道、河川、港湾・上下水道・公園などの公共施設のことです。
これら社会資本を形づくる重要な仕事が、建設コンサルタントです。

まちづくり

～安心・安全に住み続けられるまちづくり～

安心・安全・快適に暮らせるためには、ライフライン(上下水道、電気、ガス等)の整備をはじめ、公園、自然環境・街並み保存や再生、住民参画の仕組みづくりが必要です。

生活産業基盤

～生活に直接かかわる産業基盤～

生活や産業に不可欠な電気を供給する水力発電や農業や工業へ利用されるダム、食生活を支える農業や林業、水産業等、多くの産業環境の基盤づくりが求められています。

道路

～日常生活や経済活動を支える～

身近な道路からトンネルや橋梁整備により地域を結ぶ幹線道路や高速道路まで、通勤や通学、観光、物流などの日常生活・経済活動を支える道づくりが求められています。

防災

～自然災害等から生命や財産を守る～

地震、津波、洪水、ゲリラ豪雨、火山噴火、豪雪等、多発する自然災害や都市災害等から国民の生命と財産をまもるため、国土や地域の強靭化がますます必要となります。



鉄道

～環境にやさしい大量輸送機関～

身近な鉄道・地下鉄・路面電車をはじめ新幹線など、時間が正確で、人や物資を大量輸送でき、省エネルギーで環境にやさしい輸送手段として期待が高まっています。

河川・海岸

～治水や利水と環境づくり～

台風や豪雨による氾濫からの治水、農業や発電等への利水のほか、身近な河川環境整備、また海岸の侵食や高潮などによる越波対策や、快適な海岸環境整備も必要となっています。

港・空港

～海と空から国内外を結ぶ～

国際競争力強化と国民生活の質の向上に向け、国内はもとより世界との交流、輸出入をはじめ外国人観光客等、輸送力強化に向けた港湾・空港整備が重要となります。

その他

～社会資本整備を支える多くの役割～

社会資本整備を進める上で事業の初期段階に不可欠な環境調査、地質・地盤の調査や、機械・電気、廃棄物処理等、各種工事に関わる計画・監理など、多くの役割を果たしています。

建設コンサルタントの分野

- | | | |
|----------------|------------------|---------|
| 1 河川、砂防及び海岸・海洋 | 9 森林土木 | 17 建設環境 |
| 2 港湾及び空港 | 10 造園 | 18 機械 |
| 3 電力土木 | 11 都市計画及び地方計画 | 19 水産土木 |
| 4 道路 | 12 地質 | 20 電気電子 |
| 5 鉄道 | 13 土質及び基礎 | 21 廃棄物 |
| 6 上水道及び工業用水道 | 14 鋼構造及びコンクリート | 22 建設情報 |
| 7 下水道 | 15 トンネル | |
| 8 農業土木 | 16 施工計画、施工設備及び積算 | |

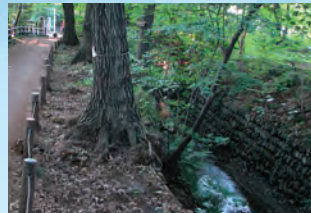
代表的な土木遺産



北防波堤ドーム
(北海道支部)



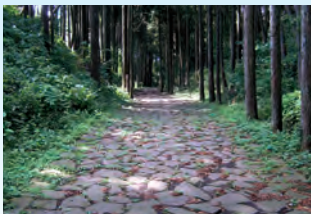
大湊第一水源地堰堤
(東北支部)



玉川上水
(関東支部)



黒部峡谷鉄道
(北陸支部)



箱根旧街道
(中部支部)



琵琶湖疏水
(近畿支部)



錦帯橋
(中国支部)



豊稔池ダム
(四国支部)

北海道支部
札幌市厚別区厚別中央1条5-4-1 Docon新札幌ビル内

東北支部
仙台市青葉区国分町3-6-11 アーク仙台ビル7階

関東支部
千代田区内神田2-7-10 松楠ビル4階

北陸支部
新潟市中央区新光町6-1 興和ビル7階

中部支部
名古屋市中区丸の内1-4-12 アレックスビル 3階A室

近畿支部
大阪市中央区大手通1-4-10 大手前フタバビル5階

中国支部
広島市中区八丁堀1-8 エイトビル8階

四国支部
高松市福岡町3-11-22 建設クリエイティブビル4階

九州支部
福岡市博多区博多駅東1-13-9 博多駅東113ビル8階



長崎眼鏡橋
(九州支部)

表紙写真



- ① 旭川鷹栖IC (北海道)
- ② 三陸鉄道 (岩手県)
- ③ 東京ゲートブリッジ (東京都)
- ④ 長町武家屋敷跡 (石川県)
- ⑤ 新清水JCT (静岡県)
- ⑥ 神戸空港 (兵庫県)
- ⑦ 苫田ダム (岡山県)
- ⑧ 讃岐まんのう公園 (香川県)
- ⑨ 古宇利大橋 (沖縄県)

JCCA 一般社団法人
建設コンサルタント協会 本部事務局
Japan Civil Engineering Consultants Association

〒102-0075 東京都千代田区三番町1番地KY三番町ビル8階
TEL : 03 (3239) 7992 FAX : 03 (3239) 1869
URL : <http://www.jcca.or.jp>

ご意見、お問い合わせは、info@jcca.or.jp まで